

2025年12月26日

「オール東北！」でモノづくりの連携強化！企業間交流のご紹介

～トヨタ自動車東日本（宮城大和工場）・日産自動車（いわき工場）～

はじめに ～研究会・地域イベントをきっかけとした企業間交流の盛りあがり～

日本プラントメンテナンス協会（以下、JIPM）では、設備保全・設備管理に関わる多様なセミナーやイベントを開催している。また、公益社団法人としての特性を活かし、同業種・異業種を問わず、類似の課題を抱える企業が集まり情報交換を行う交流会・研究会を地域ごとに実施している。さまざまな企業の取組みを知ることで対策の選択肢が広がるだけでなく、中堅層・若年層にとっては他社の活動から刺激を得られる場として、会員企業から高い評価をいただいている。

近年では、これらの交流会・研究会をきっかけに、さらに踏み込んだ「企業間交流」を希望する声が増えており、JIPMでは会員特典の一つとして、企業同士をつなぐ橋渡し役を担っている。

今回は、その企業間交流の事例として、「トヨタ自動車東日本株式会社」と「日産自動車株式会社」の交流活動を紹介する。

1. ライバル企業でも設備保全・設備管理に関わるテーマでは協力を

「トヨタ自動車東日本株式会社（宮城大和工場）」と「日産自動車株式会社（いわき工場）」は、競合関係にある。しかし両工場は、いずれも東北地域で乗用車用エンジンを生産しており、より良い製品づくりのためには設備保全・設備管理が重要であるという共通認識を持っている。



両社の交流は、JIPMが主催する改善事例発表大会（東北・北海道地域）¹⁾や東北地域保全研鑽会²⁾をきっかけに、2024年12月に開始した。第1回目の交流は、昨年、日産自動車（いわき工場）で開催されている³⁾。

今回は第2回目として、2025年12月11日（木）にトヨタ自動車東日本（宮城大和工場）にて、両工場の工場長・幹部が参加し、宮城大和工場および完成車生産を担う宮城大衡工場の現場視察、活動報告、意見交換が行われた。

2. 作業者同士で取り組む「テーマ活動」を通じた現場の活力向上



今回の交流でも、活発な質疑応答や意見交換が行われ、より良い生産活動に向けた議論が深められた。

なかでも注目を集めたのが、トヨタ自動車東日本が取り組む作業同士で取り組む「テーマ活動」である。

この活動は約3年前、未経験者と経験者がペアを組み、作業者同士で取組みを相互確認する仕組みとして試行されたのが始まり。現在は、安全や品質などテーマを設定し、作業者同士が協力して進める活動へと発展している。KPIや数値成果だけにとらわれず、現場の視点で課題を解決することで、生産性向上の基盤づくりにつながっているという。

また、仲間とともに活動を進めることで、同じ課題に向き合う一体感が生まれ、技能伝承の場としても機能している。若手がデジタル技術を活用した改善案を提案するなど、柔軟な発想が現場に広がる効果も見られる。単なる相互確認の活動にとどまらず、モノづくりに携わる仲間同士が「働く楽しさ」を共有し、現場の活力向上につながっている点が特徴である。

トヨタ自動車東日本の管理者からは次のような声があった。「みんなで“いいものを作ろう”という心構えがさらに高まっている。次の車、次の車と常に前を向いて取り組んでいる。ゼロ障害を目指すのは簡単ではないが、目標を掲げ続けることでメンバーがついてきてくれる。3年目にして成果が見え始めた。今後はもっと時間を確保し、効果を2倍、3倍にしていきたい。年間の活動時間の確保は課題だが、お互いに学び合いながら将来に向けて一緒に取り組んでいきたい。」

日産自動車側もこの活動に強く共感し、作業者同士で進めるテーマ活動や、そこから醸成される「働く楽しさ」を再認識する意義を見出した。現場環境を自ら良くしようとする活力につながる活動として高く評価している。



3. 「オール東北！」でより良いモノづくりを！

今回の交流では、テーマ活動に加え、老朽化設備の修繕や予備品管理の課題など、トヨタ自動車東日本の改善活動をもとに活発な意見交換が行われた。今後もこの交流は、企業の枠を超えて「モノづくりの楽しさ」や「現場力の向上」を追求する活動として継続していく予定である。



現在、東北地域では今回の交流以外にも、鋳鉄部品メーカー同士の交流、予兆保全をテーマとした技術交流、地域内で予備品を融通する取り組みなど、「オール東北！」の精神で企業間交流が進展している。

JIPM としても、未来につながるモノづくりに貢献できるよう、地域活動のさらなる活性化に取り組んでいく。

(記 JIPM 奥富 弘樹)

- 1) 改善事例発表大会の詳細は、公式サイト<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>をご覧ください。
- 2) 東北地域保全研鑽会は、公式サイト<<https://info-jipm.jp/f/tohoku/>>をご覧ください。
- 3) 第1回目の交流のレポートは、<<https://info-jipm.jp/asset/wp-content/uploads/2025/01/1738302526-537604.pdf>>をご覧ください